



【近況報告】長財布を使うと本当に稼げるのか？



ふと自分自身の財布を見ると、もうぼろぼろになっていました。個人的にはなかなか気に入っていた財布であったため15年以上もの間にわたって変えなかったものの、さすがに限界が来たと感じ、思い切って財布を買い替えることにいたしました。

その際にふと思いついたのは、某税理士先生の本に書いてあった「稼ぐ人は長財布を使う」という言葉。どうせなら一度試してみようと思い、初めて長財布を購入いたしました。

私自身初めて聞きましたが、「春財布」という言葉があるそうです。「張る財布」と同じ発音になる語呂合わせですが、春に財布を買い替えると縁起が良いらしいとのこと。

さあ、果たしてこれで稼げるようになるのか？検証実験はこれから始まったばかりです。

【現代労務】日本再生人材育成支援事業

今年度は助成金の内容に大きな編成があり、厚生労働省と出先機関である労働局の間でも十分な情報伝達が行われていない状態にある中、「日本再生人材育成支援事業」と呼ばれる助成金が大きな注目を浴びております。

この助成金は平成25年度に新設されたもので、介護、環境、農林漁業など一定の成長分野や重点分野で事業を行う事業所、又は指定の分野に進出する事業所を対象に、人材の育成などについて賃金や研修費用などを補助するというものです。

しかも、この助成金は正規社員、非正規社員にも支給されるだけでなく、雇用保険に加入していない労働者の訓練に対しても支給されるといった、非常に汎用性がきく助成内容となっており、これから起業する会社様にも十分に活用していただける内容となっております。

研修に際し、ジョブカードの活用や、研修実施記録等の証拠書類等を残すという点では面倒さがございますが、OJT（仕事を通じた研修）でも相当の金額が支給されるため、十分すぎるほど挑戦される価値がございます。ご興味のある方は是非お声掛けください。

名言名句の社

【今回の名言名句】

これからはもう何があっても
信念を曲げない。

(藤田 晋：サイバーエージェント社長)

藤田社長は平成10年にサイバーエージェントを起業、創業からわずか2年で株式上場し、マスコミからも大きな注目を浴びたものの、ネットバブルが崩壊、自身の会社も買収の危機にさらされました。この言葉は藤田社長の危機を救った楽天の三木谷社長からの励ましに対して決意を新たにしたいときのものでされています。藤田社長の想いは「21世紀を代表する企業を作ること。」人間とは想いの塊です。

【編集後記】

当事務所も創業当時、経営理念はありませんでした。しかし、開業後に自己分析をし、見出した使命が「新しい雇用社会を作ること」、そこから「道を謀る」という経営理念が生まれました。こう考えると社会問題は重要な「ビジネスチャンスのネタ」です。

【作成・発行】

オーダメイド労務管理事務所

〒584-0007

大阪府富田林市南旭ヶ丘町12-35

特定社会保険労務士 高木 修一

TEL：0721-21-3115

FAX：0721-21-3116